

大阪市現代芸術創造支援事業
上方西洋古楽演奏会シリーズ

能楽×古楽=新音楽!?

「西洋音楽(中世～バロック)」と「能楽」との共演によって
西洋文化と日本文化の再会をプロデュースし、新しい響きを創造しようとする試み。
能楽が能楽でなくなるのはどこからか、
西洋音楽が西洋音楽でなくなるのはどこからか。
本公演に先立ち、ワークショップや公開リハーサルと講演を開催します。

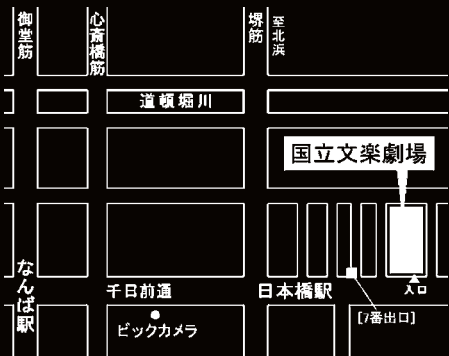
CONCERT

2011年2月18日[金]
午後7時開演(午後6時30分開場)

国立文楽劇場 小ホール

〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10

地下鉄&近鉄「日本橋」駅(堺筋線・千日前線)7番出口より徒歩1分
※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



■主催: 大阪市
■企画制作: そう楽舎 / (財)大阪城ホール文化振興部
■後援: 大阪音楽大学同窓会《幸楽会》 / リコーダーJP / 東京リコーダー協会 /
コウベレックス / 日本民謡幸真会 / 松籙日本民謡研究所



和洋の再会

【出演】

宇高竜成(謡・舞、金剛流シテ方)
左鴻泰弘(能管、森田流笛方)
森本英希(ルネッサンスリコーダー、バロックフルートほか)
赤坂放笛(バロックオーボエ、ショームほか)
吉竹百合子(チェンバロ、ポルトティフオルガン)

【プログラム】

音取～グレゴリオ聖歌「タントゥム・エルゴ」～謡曲「羽衣」
中世の写本「カリクストゥス写本」より
中世の典礼劇「ダニエル物語」より
能楽「翁」より三番三「鈴の段」
能管、フルート、オーボエ、チェンバロのための「序破急」(森本英希作曲)
ほか

◆入場料 1,000円 (3歳未満小学生入場可)
※前売りで完売の場合、当日券販売はありません。

◆チケット 【取り扱い店舗】
チケットぴあ店舗
セブンイレブン / サークルK・サンクス
チケットぴあ
Pコード114-619
受付電話0570-02-9999
24時間受付(Pコード入力または音声認識予約)

◆ご予約・お問い合わせ
そう楽舎
souraku_umami2000@yahoo.co.jp
Tel.090-8147-4861 Fax.0745-55-2478

※内容は変更する場合があります。予めご了承ください。



和

洋

の

再

会

大阪市現代芸術創造支援事業 上方西洋古楽演奏会シリーズ

ワークショップ

～ 中世ヨーロッパの音楽と言葉～
皆で作曲してみよう!

西洋の古楽を実際に体験してみませんか?
中世の音楽理論による即興創作も試みます。

日時 2月10日(木)14時～16時
会場 クレオ大阪東 音楽室
大阪府城東区鴨野西2-1-21
京橋駅(JR線)南口から南へ約600メートル
定員 60名

インストラクター：森本英希、川井博之(ラテン語指導者)

洋

公開リハーサルと講演

～ 能楽がつくる時間と空間～

観世流の能舞台がある稽古場にて、
奥の深い能の世界の現代とのかかわりを、
解説を交えて体感して頂きます。

日時 2月14日(月)14時～16時
会場 大阪九阜会館
大阪府大阪市天王寺区堂ヶ芝1-6-1
桃谷駅(JR線)から北へ約300メートル
定員 20名

講師：藤田隆則(日本伝統音楽研究センター准教授)
出演：宇高竜成、左鴻泰弘、赤坂放笛、森本英希、吉竹百合子

和

各日 入場無料(但し、定員がございますので事前に必ずご予約ください。) ※内容は変更する場合があります。予めご了承ください。
ご予約・お問合せ そう楽舎 Tel.090-8147-4861 Fax.0745-55-2478

2月18日 出演者プロフィール

宇高竜成 Udaka Tatsushige



昭和56年12月21日生まれ
先代及び当代金剛宗家、父・通成に師事。3歳の時、子方で初舞台を踏む。子方時代を経て、平成5年に「猩々」で初シテを勤める。平成10年京都府能楽協会に入会。以降、毎年能のシテを務めるなどして能楽師の活動をしながら、平成12年に立命館大学に入学、平成16年に立命館大学文学部を卒業。同年9月に「石橋」を抜く。
また、能楽の難しいイメージを払拭すべく、初心者にもわかりやすく気軽に楽しめる「能楽ワークショップ」を定期的に行い、2007年「宇高会九州公演」ではパリに於いて、2008年には、アトリエ創研より「日韓交流ゼミ」で韓国に赴き、2009年にはアメリカ、2010年にはパリにて能楽ワークショップを行った。そのほか、アトリエ創研「アクトスラボ」講師として能楽を教えるなど広く能楽の普及活動を行う。現在京都を中心に活動中。

左鴻泰弘 Sako Yasuhiro



能楽森田流笛方 昭和41年兵庫県生まれ 杉市和に師事
所属 京都囃子方同明会 京都能楽会 能楽協会京都支部
海外公演や新作能にも積極的に取り組んでいる
<http://noubue.com/index.html>

森本英希 Morimoto Hideki



京都市立芸術大学音楽学部卒業。大阪シンフォニカー(現大阪交響楽団)フルート奏者を経て現在 テレマン室内管弦楽団のフルート奏者。テレマン室内管弦楽団のソリストとして、モーツァルト、ヴィヴァルディ、テレマン、バッハ等の数多くの協奏曲を共演している。また、古楽器団体コレギウム・ムジクム・テレマンのメンバーとしてCD録音(日本コロムビア・ナミレコード)、ライブツイヒ・バッハ・フェスティバル2003などをはじめとした多数の演奏に参加している。そのほか、「京都バロック楽器アンサンブル」の代表、野外パフォーマンスユニット「なわのバスカース」と「アンサンブル・リュネット」のリーダー、木管五重奏団「ターフェルクインテット」のメンバーである。また、アレンジや作曲も手がけるなど、多方面にわたり活動中。これまでに、フルートを安藤史子、伊藤公一、白石孝子の各氏に師事。故ジュリアス・ハイカー、マクサンス・ラリュエ、クリスチャン・ラルデ、トレバー・ワイ、フィリップ・ベルノルトの各氏のマスタークラスを受講。
<http://kyotobaroque.web.fc2.com/Jindex.htm>

赤坂放笛 Akasaka Houteki



相愛大学音楽学部器楽学科(古楽器専攻)でバロックオーボエを学び各地で古楽アンサンブルや古楽オーケストラにて演奏活動を行う。学生の頃から山小屋での素朴な演奏会を夢に持ち山小屋でのアルバイトや居候を繰り返す。91年夏、バリトン歌手今泉仁志氏らの力を得、バルプス燕山荘にて山小屋コンサートを実現。93年南アルプスに活動の場を移しごく小規模なものを年数回実行中。96年、関西で初めてのバロックオーボエ・ソロリサイタルを開催。03年春、「そう楽舎」を立ち上げ、草片NatureNetwork-Space Kusabira(大阪市内)にて身近に楽しんで頂く古楽コンサートシリーズ「西洋古楽器による小演奏会シリーズ」を継続中。現在、そう楽舎主宰。東京リコーダー協会、高槻中学・高等学校講師。
http://www.geocities.jp/souraku_umami2000/

吉竹百合子 Yoshitake Yuriko



大阪音楽大学卒業後、同大学教育助手(西洋古楽演習担当)として演奏ほかチェンバロ製作に携わる。ヴェネツィアにてイタリア・チェンバロ協会主催のマスターコース修了。インスブルック夏期国際古楽祭に参加。国内外のマスターコースにて研鑽を積む。
兵庫県主催「Bella Luce新進演奏家シリーズ」、大阪音楽大学主催公演や大学公開講座、フェニックス・エヴォリューションシリーズ、丹波の森国際音楽祭など関西の舞台を中心に活動のほか、金沢芸術村主催公演など北陸、中国地方、関東に招聘され出演。ソロ・リサイタル開催。またモーツァルト室内管弦楽団、アート・ムジカ合奏団等と協奏曲を協演。現在、室内楽やオーケストラ客演のほか、録音やバロックダンスとの公演など、ソロ及び通奏低音奏者として活動している。
http://www.geocities.jp/petit_baroque/

【上方西洋古楽演奏会シリーズ】

五線譜では書き表せない邦楽と、旋法やハーモニーを重んじる西洋古楽。
その双方の演奏会の制約や特長を生かしつつ、融合させた音楽表現を創造し、
新たな可能性を探ってゆくものです。

【現代芸術創造支援事業】

新しい芸術文化の創造を担う芸術家の発掘・育成・支援、ならびに市民への現代芸術の普及を図るため、芸術家等の制作・交流・発表の機会の提供や、市民が現代芸術に触れる機会や芸術家等と交流する機会の提供を行うことを目的とするものです。